

科名 婦人科  
 対象疾患名 子宮頸癌、卵巣癌  
 プロトコール名 CPT-11(アロカリス併用)

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	28
1	点滴注	メイン	生理食塩液	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ	0.75mg	30分かけて	↓		↓		↓		
			アロカリス	235mg								
			デキサート注	4.95mg								
3	点滴注	側管	カンプト	100mg/m <sup>2</sup>	2時間かけて	↓		↓		↓		
			生理食塩液	250mL								

★1クール=28日

・MEMO・

催吐レベル3(30%以上90%未満)

悪心嘔吐がコントロール不良ならば投与後2-4日目にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服を考慮(8mg/day)

遅発期の下痢に関しては半夏瀉心湯やロペミン内服を考慮。

下痢時ロペミン1カプセル内服。効かなければ3時間ごとに8カプセルまで。

副作用を懸念する場合、UGT1A1遺伝多型の測定を考慮すること。